

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年3月28日発行

2019.3.18～2019.3.24 ー第12週ー

## 1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第9週	第10週	第11週	第12週
水痘	7 1.40	6 0.60	1 0.20			3 0.60	2 1.00	17 0.63	36 0.61	420	レ	○	レ	○
流行性耳下腺炎					2 0.67			3 0.11	5 0.08	48				
感染性胃腸炎	32 6.40	48 4.80	10 2.00	18 9.00	9 3.00	40 8.00	3 1.50	159 5.89	319 5.41	3,713	◎	◎	◎	◎
手足口病		2 0.20	1 0.20					1 0.04	4 0.07	68				
伝染性紅斑	6 1.20	20 2.00	7 1.40		3 1.00	11 2.20	5 2.50	20 0.74	72 1.22	1,782	◎	◎	◎	◎
突発性発しん	2 0.40	3 0.30	3 0.60	1 0.50	2 0.67	1 0.20		14 0.52	26 0.44	255	○	レ		○
ヘルパンギーナ									0 0.00	7				
インフルエンザ	33 4.13	49 3.27	93 11.63	14 4.67	12 2.40	40 5.00	10 2.50	262 5.95	513 5.40	28,603	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.20	5 0.50				1 0.20		10 0.37	17 0.29	160				
流行性角結膜炎		2 0.67							2 0.17	36				
急性出血性結膜炎								1 0.17	1 0.08	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28 5.60	31 3.10	25 5.00	1 0.50		39 7.80	1 0.50	64 2.37	189 3.20	2,359	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00			1 1.00	1 0.20	3 0.25	57				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	2 0.40	1 0.10				2 0.40		12 0.44	17 0.29	279				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.20	1 0.08	2				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		3	1					2					
	川崎病													
	不明発しん症								4					

◎: 流行の変化について, 今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について, 今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 4例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

仙南管内 男性1名  
栗原管内 男性1名  
登米管内 女性1名(第11週)  
仙台南管内 男性1名  
結核(無症状病原体保有者)  
大崎管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O152)

仙台南管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症

大崎管内 男性1名(第11週)

5類感染症: 侵襲性インフルエンザ菌感染症

仙南管内 男性1名  
梅毒  
塩釜管内 男性1名(第11週)  
仙台南管内 男性1名  
百日咳  
塩釜管内 男児1名※、女性1名  
※男児は6歳未満

## 4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

患者報告数は8週連続で減少しましたが、大崎保健所管内では注意報値を超えており、引き続き注意が必要です。帰宅時の手洗いの徹底、咳エチケットの実施、加湿器の使用など引き続き感染予防に努めましょう。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

仙南、気仙沼管内で注意報レベルを超えました。

[伝染性紅斑]

塩釜、大崎、石巻、気仙沼管内で警報レベルを継続中です。

[インフルエンザ]

大崎管内で注意報レベルを継続中です。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

塩釜管内	第11週採取分	インフルエンザウイルスAH3	1件
石巻管内	第11,12週採取分	インフルエンザウイルスAH1pdm09	2件
		インフルエンザウイルスAH3	2件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内	第11,12週採取分	ノロウイルスGⅡ群	3件
栗原管内	第12週採取分	ノロウイルスGⅡ群	4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第9週採取分 (2.25～3.3)	第10週採取分 (3.4～3.10)	第11週採取分 (3.11～3.17)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	1件	0件	3件
インフルエンザウイルスA(H3)★	2件	4件	4件
インフルエンザウイルスB(ビクトリア系統)	0件	1件	0件
RSウイルス	0件	0件	2件
ヒトメタニューモウイルス	2件	0件	1件

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を、暫定的にA(H3)と報告しています。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

